

経営学部 3年 山中圭太

留学先:ウェスタン・シドニー大学(オーストラリア)
留学期間:2023年9月~2024年2月

五ヶ月の異国体験

ご覧になっている皆さんこんにちは。

経営学部3年の山中圭太です。

私は留学へ行く前、さほど海外へ強いあこがれを持っていたわけでもなく、英語を学び海外で働きたいという考えではありませんでした。あまり強い理由はなく、良い学びの機会になればいいなと思い留学を決めました。そんな自分が学んだ、経験したことをいくつか皆さんに紹介できればと思います。

まず一つ目は、曖昧な理由で留学を決めることはおすすめしません。やりたいこと、やってみたいこと、色々なことを学びたいという強い意志を持って留学に臨むことをおすすめします。さもなければ、留学の時間は長いようで、あっという間に過ぎていってしまうので、時間もったいないです。経験談でした。



二つ目はオーストラリア人と日本人との違いを知ることができたと思います。オージーも日本人もそれぞれ良いところ、悪いところがあるとは思いますが、主張することの違いに大きな差を感じました。週に一、二回ほど、現地の方とサッカーを通して交流していましたが、サッカーの上手い下手や、年齢は関係なくお互いに意見を言い合っていました。言葉だけだと理解しづらいと思いますが、思ったことを忖度なく素直に言い合える点は日本人にはあまりないので、見習うべきだと感じました。そしてほとんどの人はとても優しいです。オーストラリアへ到着して間もない頃、

電車が止まっていて困っていた自分に現地の若者が話しかけてくれ、助けてくれました。そういったことは一度二度ではなく何度もあり、オーストラリアの人たちの温かさを感じました。

三つ目は食です。食事は家庭によって違う物で、それぞれの嗜好があると思うのですが、私にとっては家庭で出てくる料理は残念ながらあまり口に合いませんでした。ただ、中にはおいしいと感じられるものがあったことも事実です。あくまでも私見ですが、オーストラリアではあまり食に対しこだわりはなく、美味しく食べる日本とは異なり食べられれば良いという思考なのかも知れません。現地の食事を食べることも留学を通じた文化体験の醍醐味ですので、留学に際しては、日本食や日本食に近い味の食べ物しか食べない！という考え方ではなく、オープンなマインドで臨んでみてもらいたいです。

ここまでネガティブなこともいくつかお話しましたが、良い面だけでなく悪い面も事前に知っておいた方が良いでしょう。その点も含めて考慮すべきだと思います。皆さんの留学が良い経験になることを願っています。

